青龍楽校(水辺の楽校)ニュース

No.101(2007.11) 発行:青龍楽校利活用委員会



11月17日(土)、青龍楽校少年団の「鬼怒川の鮭をもっと知ろう会」が原っぱ広場で開かれました。団員46人と保護者が参加し、鬼怒小貝漁業協同組合からご提供いただいた鮭を用いて、水産試験場の佐藤一先生から鮭の生態についての話を聞き、「オスとメスの見分け方」や「なぜ、鮭は生まれた川にもどってくるの」など、しっかり勉強をしました。そのあと、下館河川事務所が、魚がのぼりやすくなるように工事を行っている現場にゴミ拾いをしながら移動しました。そこで、川の中に設置する根固めブロックに、「元気に魚が、鬼怒川を遡って欲しい。」と願いを込めて魚の絵を描きました。